

仕事と生活の調和実現に向けた文部科学省における24年度取組状況及び25年度取組予定事業

【1】就労による経済的自立

①勤労観・職業観を形成し、社会人・職業人として必要な能力を身につけた人材を育成するため、学校段階を通じたキャリア教育・職業教育を体系的に充実させる。また、キャリア教育を進めるにあたっては、社会・経済・雇用などの基本的な仕組みや労働者としての権利・義務、仕事と生活の調和の重要性など、キャリアを積み上げる上で必要な知識の理解についても促進を図る。

施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
東日本大震災からの復興を担う専門人材育成事業	震災により大きく変化した被災地の人材ニーズに対応し、復興の即戦力や次代を担う専門人材の育成及び地元への定着を図るため、被災地を拠点とした連携体制を整備し、専門人材育成コース等の開発・実証・開設や専修学校等の就職支援体制の充実強化を図る。	298,794	450,000	継続
男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業	男女ともに多様な選択が可能となるよう男女共同参画の視点に立ったキャリア育成支援の推進を図る。具体的には高等学校においてライフプランニング支援を含むキャリア教育を支援するための検討を行うとともに、高等学校の進路指導等において活用できる学習教材の作成を行う。 ※平成24年度は男性を対象とした男女共同参画の学習機会の充実に関する取組を実施していたため【2】多様な働き方の選択④に登録。	14,292	18,876	継続

②現在のジョブ・カード制度等を発展させ、非正規労働者を含めた、社会全体に通じる職業能力開発・評価制度を構築する。また、職場や地域での活動に必要な能力向上の機会を拡充するため、社会人の学習目的に応じた教育プログラムの提供や学習成果が適切に評価されるような枠組みの構築等により、社会人の大学や専修学校、公民館等における学習を促進する。

施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進	産学官の連携により、中核的専門人材養成を戦略的に推進していく観点から、各成長分野における取組を先導する産学官コンソーシアムを組織化し、我が国の成長を支える中核的専門人材養成のための新たな学習システムの実証等を通じた基盤を確立する。	1,102,992	478,598	継続

【2】多様な働き方の選択

①育児・介護休業、短時間勤務、短時間正社員制度、テレワークといった多様な働き方を推進するとともに、パート労働者の均衡待遇の推進、働く意欲と能力のある女性や高齢者の再就職や就業継続の支援、促進等、その多様な働き方を推進するための条件を整備する。

施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
女性研究者研究活動支援事業	出産・子育て・介護と研究を両立するための環境整備を行う大学等に対して、コーディネーター、出産・子育て・介護期間中の研究活動を支える研究支援者の雇用経費等を支援する。	1,006,343	726,782	継続
女性研究者養成システム改革加速事業	女性研究者の採用割合等が低い分野である、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速する。	560,427	577,796	継続
特別研究員事業(RPD)	優れた男女の研究者が、出産・子育て等による研究中断後に、円滑に研究現場に復帰できるよう研究者個人に対して研究奨励金を給付する。	651,600	608,160	継続

③多様な働き方に対応した保育サービスの充実等多様な子育て支援を推進する。

施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
子育て支援推進経費(私立高等学校等経常費助成費補助金)	預かり保育を実施する、あるいは子育て支援活動を推進する私立幼稚園に特別な助成を行う都道府県に対して補助する。	4,836,000	4,672,000	継続

④「パパ・ママ育休プラス」等も活用した男性の育児休業の取得促進や学校や地域など様々な場で、男女が協力して子育てに関わることについての学習機会を提供すること等により男性の子育てへの関わりの支援・促進を図る。

施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業(家庭教育支援)	身近な地域において、すべての親が安心して家庭教育を行えるよう、地域人材の養成や、家庭教育支援チームの組織化、学校等との連携により、保護者への学習機会の提供や相談対応等の支援活動を実施するほか、家庭教育支援員の配置による家庭教育支援体制の強化を図る。	学校・家庭・地域の連携協力推進事業(4,923,535)の内数	学校・家庭・地域の連携協力推進事業(4,692,001)の内数	継続

⑤地域のスポーツ活動や自然体験活動、文化活動等への親子での参加を促すとともに、保護者や地域住民等の学校支援活動などへの参加を促進し、男性が子育てに関わるきっかけを提供する。

施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業(放課後子ども教室)	地域住民等の参画による地域の実情に応じた取組を有機的に組み合わせて、授業等における学習補助や教職員の業務補助などの学校支援、放課後等に子どもたちの安心安全な活動場所を確保し学習や様々な体験・交流活動の機会を提供する放課後等支援、親への学習機会の提供や相談対応などの家庭教育支援等、様々な教育支援活動を行う。	学校・家庭・地域の連携協力推進事業(4,923,535)の内数	学校・家庭・地域の連携協力推進事業(4,692,001)の内数	継続
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業	クラブ育成アドバイザーによる巡回・指導や総合型地域スポーツクラブに関する情報提供などの取組を実施することにより、地域密着型のスポーツの場である総合型地域スポーツクラブの全国展開を一層推進する。	/	136,676	廃止
青少年の体験活動の推進	青少年の体験活動の推進を図るため、家庭や企業などへの普及啓発に取り組むとともに、企業CSRシンポジウムを実施する。また、防災教育の観点に立った青少年の体験活動を推進する。		69,406	115,515

⑥地方公共団体や市民・NPO等による育児・介護の社会的基盤づくりを支援する。

	施策・事業名	概要	25年度予算案 (千円)	24年度予算額 (千円)	新規・継続等区分 (H24⇒H25)
	学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業(家庭教育支援)	身近な地域において、すべての親が安心して家庭教育を行えるよう、地域人材の養成や、家庭教育支援チームの組織化、学校等との連携により、保護者への学習機会の提供や相談対応等の支援活動を実施するほか、家庭教育支援員の配置による家庭教育支援体制の強化を図る。	(再掲)	(再掲)	継続
	子どもの生活習慣づくり支援事業	家庭や社会の影響を受けやすい子どもたちの生活習慣の乱れが学習意欲や体力・気力の低下の要因の一つとして指摘されており、家庭や学校・地域にとどまらず、企業も含めた社会全体の問題としての取組の定着を図る取組を推進する。	23,250	29,861	継続